

本日は、横浜地区連の皆さん4人が『運輸の日』を実施しました。

寒さ厳しい本日、東神トラックステーションにて「安全パンフ」の配布行動を行いました。

空きスペースが目立ち、その後ろのゴミの多さにびっくり

カラスの仕業でしようが、ゴミ袋からゴミが散乱しトラックステーション全体がゴミ屋敷化している状況を見て愕然としました。以前よりゴミ問題はあったものの、ここまで酷い状態はない。

施設管理の方にも清掃をしていただいています、人の手に負えるものではない！一度、東神

トラックステーションを利用していただき、緑地帯を覗いていただきたい。何か感じる事があると思います。

さて、本日の行動ですが大変寒い日の行動になりました。なかなかドライバーの皆さんは出てきてくれません。行動員も底冷え状態！そんな中でも、87部の配布がされました。お疲れ様でした。



行動者：左から原氏・阪本氏・伊丹氏・中野氏

行動者から



中野 一徳（全日通労働組合神奈川支部）

自分自身は、久しぶりのパンフレット配布だった。しかし、今日は、今まで以上にトラックの出入りが少なく、止まっているトラックは、ほとんどが寝ているので、声をかけることもできなかった。ナンバーをみると全国各地のトラックが集まっていて、改めて、ここのようなトラックステーションの必要性も感じた。他に気になったのは、ゴミ捨てなどのマナーが悪いことだ。施設使用でのマナー向上も課題ではないかと考えさせられた。



原 健一郎（セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部）

連休前の金曜日のためか道路は大渋滞、東神トラックステーションは満車で就寝中のばかりでした。気温が低いため、皆さんアイドリングしていますが、この寒さでは体調を崩さないために致し方無いでしょう。ところで、トラックステーションが新装して、車が戻って来たのは良いのですがゴミの量がひどいです。少人数でなんとか出来るレベルの量では、到底ありません。周辺は言わずもがな、車が出て行った後の駐車スペースまでゴミだらけです。せっかくの休憩スペースなので、使用マナーの向上推進と、監視カメラ等の抑止力の必要性を強く感じました。

伊丹 正彦（ヤマト運輸労働組合横浜支部）

2月8日東新トラックステーションにて運輸の日の活動に参加して来ました。今回は、誰一人として相談窓口としてフリーダイヤルの書かれているティッシュを皆さん受け取ってくれました。その場で運転手さんのお話を聞きましたが、以前同様じっくり話を



する時間がなく「特に問題は無いねえ」の一言の中には「人手不足に悩んでいる。今回は本社の方から人が足りないから来た」と言っていました。まだまだ、いろいろな問題は有ると思います。コツコツと活動をして頑張っていく必要性を改めて実感しました。配布する時間帯も少し工夫した方が良さそうな気がしました。



阪本志津喜（日新労働組合）

本日はリーフレットを快く皆さんに受け取って頂きました。配布数は伸び悩んだものの、数人からは、直ぐに電話しますよ！と言われる場面もありました。寒い一日でしたが無事に終えることが出来ました。ただ、トラックステーション内のゴミのポイ捨てが非常に多く目立ちました。

阪本志津喜（日新労働組合）

ゴミの状況・・・

